



NEWS RELEASE

2023年5月12日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

株式会社 若井新聞産業様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、株式会社 若井新聞産業様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社 若井新聞産業
所在	栃木県芳賀郡茂木町小井戸 65
代表者名	代表取締役社長 若井 辰紀
事業内容	サービス業

以上

株式会社 若井新聞産業

SDGs宣言

当社は、「新聞配達、牛乳販売、企画開発、旅行事業を通して子供から高齢者まで健やかに暮らせる地域づくりに貢献する」をモットーに、企画開発、旅行事業で培ったノウハウを生かし、新たに地元の自然環境満喫できる宿泊施設を提供し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

2023年2月7日
株式会社 若井新聞産業
代表取締役 若井 辰紀

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



安全衛生



労働災害の防止や、社員の健康維持のために、安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めます。

【具体的な取組】

- 安全衛生・健康に関する研修の実施
(ヒヤリハット研修、禁煙教室等)
- 安全衛生パトロールの実施



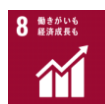
シニア人材・多様な人材の活用



地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。

【具体的な取組】

- 高齢者の再雇用制度を就業規則にて制定
- シニア人材の専門性・技術ノウハウの継承
- 性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場の提供



社会・地域活動の情報発信の推進



地域社会の一員として、地域・社会への貢献活動を積極的に行い、地域の魅力を広く社内外にPRいたします。

【具体的な取組】

- 会社ホームページやSNSで社外へ発信
- 移動式クライミングウォールを作成し各種イベントに参加
- 子供たちが木に触れ合う機会の提供



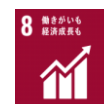
社会課題解決に資する商品・サービス開発



SDGsのターゲットやゴールと自社事業のつながりに関して理解を深め、製品・サービスの開発に取り組めます。

【具体的な取組】

- 自社事業による社会的課題へのアプローチを検討・整理
- 当地での豊かな自然環境を生かした宿泊施設の提供
- 地産地消にこだわった商品の提供



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。